



堺市総合防災センター配置図

敷地面積：約18,900㎡
建築面積：約 4,300㎡
延床面積：約 7,800㎡

水難救助訓練棟

地上2階建

○消防活動における水難救助訓練を行う施設
【主な設備】
潜水プール(水深8m)、更衣室、採暖室
屋外プール(25m×3レーン)、指導員室



総合訓練棟

地上5階・地下2階建

○実火災訓練や煙中・熱気訓練、各種救助訓練など高度な消防訓練を行う訓練施設
【主な設備】
実火災訓練室、煙中熱気訓練室、燃焼実験室、低所救出訓練場、訓練用非常用エレベーター、竪穴救助訓練場、洞道訓練室、消防用設備体験室、鑑識室、煙暗闇訓練室



救助訓練棟

地上6階建

○ロープ渡りやはしご登はん等、基本的な救助技術訓練を行う施設



防災啓発施設

地上2階建

○体験型の防災学習施設
○ガイドスタッフが案内するツアー体験コースを実施
○子どもから大人まで楽しく学び、地震、風水害、火災等あらゆる災害に対ししっかり備えることが可能
【主な設備】
ガイダンスシアター、災害体験コーナー、ホワイエ、防災情報コーナー、救命学習ルーム、管理室、会議室、無線機室



屋外訓練場

○放水訓練、消防車運転技能訓練、消防団の操法訓練などの屋外訓練が可能
【主な設備】
雨水を循環利用する訓練用貯水槽、放水壁、移動式消火栓、震災救助訓練場、臨時離着陸場、運転技能訓練場



災害活動支援棟

地上2階建

○平常時は、常駐隊が勤務する施設で、備蓄倉庫には災害時の資機材や生活用品を保管
○災害時は、備蓄物資の配送拠点としての機能を有する
○大規模災害時は、緊急消防援助隊の車両集結場所、隊員の待機・宿泊場所となる
【主な設備】
備蓄倉庫、車庫、事務室、会議室、仮眠室、食堂

